

番号	1-3-2	表題	町屋ポンプ所における非常用発電機の設置について～隅田川を利用した機器搬入の記録～	
内容	<p>本稿は、町屋ポンプ所に非常用ガスタービン発電設備を設置した工事の記録である。</p> <p>当ポンプ所はディーゼル発電機を既に備えているが、事故又は震災時の計画停電等で停電した場合、それだけでは雨水ポンプを全台運転することができない。そのため非常用発電機を増設し自己電源の増強を図った。</p> <p>敷地の都合上、ポンプ所建屋と隅田川に挟まれた狭隘なスペースに発電機を設置するため、河川から台船で発電機を運搬し、クレーン台船を用いて堤防を越えて搬入した。また、増設発電機設置スペースの基礎築造のため、鋼管杭の打ち込みが必要となったが、東京メトロ千代田線のシールドトンネルとの離隔 1.8m の近接施工となった。</p> <p>今回工事では経済産業省、尾久消防署、都環境局ほか多岐にわたる関係部署との調整を行った。このほか、近隣住民に対して事前に工事の内容を分かりやすく示したパンフレットを配布するなどのこまめな対応を行った。これらの取組により事故ゼロ、苦情ゼロで工事を完了した。</p>			
キーワード	非常用発電設備、クレーン台船、杭打ち、近隣住民			
処理区名	三河島	位置区分	ポンプ所	
職種区分	土木、設備	施策区分	震災対策、危機管理	
状態区分	工事	新規性		
実施年度	平成 25 年度	全体期間		
担当部署	北部下水道事務所ポンプ施設課ポンプ所設備整備係 大槻俊介			
発表履歴	局内	平成 26 年度 設計・工事事例発表会		
	局外			
調査方法				
関連情報				